

2026年5月19日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
芸術情報・広報課（担当：橋川・藤原）
Tel. 0561-76-2873 / Fax. 0561-62-0083
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

林 玲翔・的野 仁紀・山本 将吾「α」

このたび、サテライトギャラリーSA・KURAにおいて、本学卒業・修了生である林 玲翔・的野 仁紀・山本 将吾によるグループ展「α」を開催いたします。

アルファ（α）は「始まり」を示す記号だが、本展ではそれを、すでにある言語や制度の中から立ち上がる新たな起点として捉える。私たちの理解には常に誤読や解釈のずれが含まれており、その揺らぎこそが意味を生み出す契機となる。参加作家たちは、言語や制度を否定するのではなく、その隙間に目を向け、新たな読み方や関係性を引き出していく。繰り返されてきた世界の中で、「ここから始める」ことを問い直す展示である。

林 玲翔

多くの方にご覧いただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル 林 玲翔・的野 仁紀・山本 将吾「α」
会場 愛知県立芸術大学 サテライトギャラリーSA・KURA
住所: 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下1階
Tel: 052-212-9316 E-mail: satellite-gallery@mail.aichi-fam-u.ac.jp
URL: <https://aua-sakura.com/index.html>
主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
展示期間 2026年6月27日（土）～7月19日（日）
※月曜・火曜休廊
開廊時間 12:00～19:00
観覧料 無料
イベント レセプション 2026年6月27日（土）17:00～18:30
問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel: 0561-76-2873

SA.
KU
RA
AUA GALLERY

林 玲翔 | Rioka HAYASHI

これまでの作品



画像左 《world》 撮影：城戸保



画像右 《puzzle》

【作家略歴】

1999 愛知県生まれ

2022 愛知県立芸術大学 美術学部 油画専攻 卒業

2024 愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科 美術専攻 油画・版画領域 修了

【主な展示歴】

〈個展〉

2023 「world」 ZeroBase 神宮前（東京）

〈グループ展〉

2024 「Beyond A and Z」国際芸術祭「あいち」芸術大学連携プロジェクト
アートラボあいち（愛知）

2024 「2023年度第4期コレクション展」愛知県美術館（愛知）

2023 「世界分割線」西武渋谷店 美術画廊（東京）

2023 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2023」京都新聞ビル地下1階（京都）

2022 「shift」林玲翔/ 山本将吾 市民ギャラリー矢田（愛知）

【活動歴】

2024 愛知県立芸術大学令和5年度優秀学生賞

2023 第二回 anonymous collection 優秀賞

2022 三菱商事アート・ゲート・プログラム2022 スカラシップ

【作家ステートメント】

認識の不確かさ・あいまいさ、無意識のうちにもっているモノ・コト・ヒトに対する固定観念や差別的なまなざしを改めて体感する機会や場をつくるために制作している。

そのため既存のイメージを用いることが多く、日常にありふれたモチーフや美術史上の作品から引用している。

的野 仁紀 | Hiroki MATONO

これまでの作品



画像左 《Untitled (Mimosa, Tulip, Hyacinth)》



画像右 《ジョージ》

【作家略歴】

2023 武蔵野美術大学 卒業

2024 シラパコーン大学短期留学

2025 愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科 美術専攻 油画・版画領域 修了

【主な展示歴】

2025 「群馬青年ビエンナーレ 2025」 群馬県立近代美術館（群馬）

2023 ジョージ 愛知県立芸術大学内学生会館 2 階（愛知）

2022 ステンドグラス室 武蔵野美術大学課外センター（東京）

【作家ステートメント】

風景や記憶に対して、方法や量が質を変えることに動機があります。

特に、人工的な環境や力学的な作用が、他者との記憶をつくりうることに興味があります。

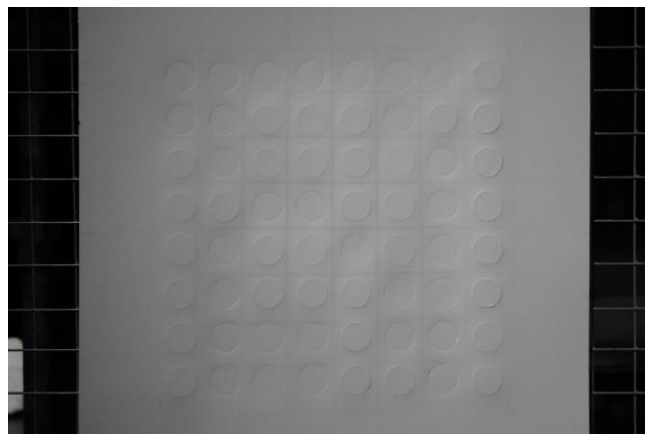
そのような変化が起こる以前の段階を、作品として再現したいと考えています。

山本 将吾 | Shogo YAMAMOTO

これまでの作品



画像左 《smooth stone》



画像右 《No conclusion》

【作家略歴】

2000 長野県生まれ

2023 名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 美術領域 洋画コース 卒業

2025 愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科 美術専攻 油画・版画領域 修了

【主な展示歴】

〈個展〉

2026 「one plus twelve , two plus eleven」 愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA・KURA (愛知)

2024 「書庫と境界」 ReTAiL (愛知)

2022 「[]」 HEIGEN Gallery (愛知)

〈グループ展〉

2025 「愛知県立芸術大学卒業・修了制作展」 愛知県立芸術大学 (愛知)

2024 「目の前の情報に恋して」 Marco Gallery PoP (大阪)

2023 「名古屋芸術大学卒業・修了展」 名古屋芸術大学 (愛知)

2022 「shift」 市民ギャラリー矢田 (愛知)

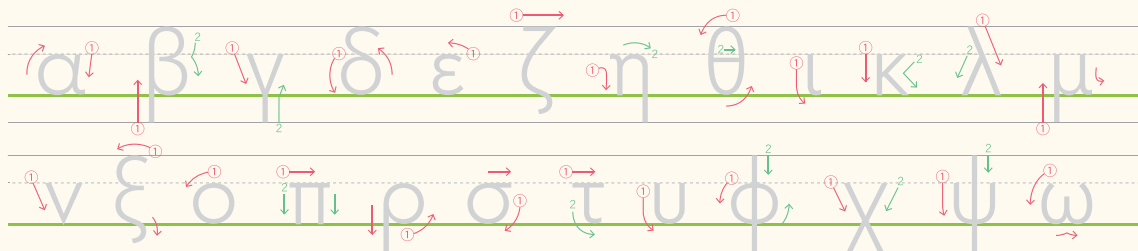
2021 「DELTA」 KAYOKOYUKI 駒込倉庫 Komagome SOKO (東京)

〈アートフェア〉

2024 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」 京都新聞ビル地下1階 (京都)

【作家ステートメント】

物体や事象の持つ内在的な性質や層の背後に潜む意味に着目し、それらに対して操作や変容を施すことで、通常は見過ごされる側面や概念を拡張・再構成し、鑑賞者に新たな視点や認識の可能性を提示する。



2026.6.27 [Sat] - 7.19 [Sun]

reception 2026.6.27 [Sat] 17:00 - 18:30

Rioka HAYASHI

Hiroki MATONO

Shogo YAMAMOTO

